

2014年度 定期総会を開催

認定NPO法人スペシャルオリンピックス日本・東京の2014年度定期総会が3月8日(土)、江東区教育センター大研修室で開催されました。

第1部では2013年度に協賛・協力をいただいた企業・団体に感謝状を贈りました。第2部の2014年度定期総会では、2013年度の事業報告・決算報告をはじめ、2014年度の活動方針、活動予算などが承認されました。また第3部では、退任委員長に感謝状、各委員長に委嘱状が授与されました。



感謝状を贈呈



今年は
創立20周年です!

SON・東京創立
20周年事業
にあたって

駒沢競技場で「15周年記念式典&大運動会」を行ってから早5年がたちました。今回は20歳になったSON・東京の姿をできる限りアピールし、「認知度の向上」と「イメージアップ」をはかること、そして長年の課題である会場の確保・財政基盤の充実・ボランティアの拡大・若返り等々

を、少しでも解消していく足がかりをつくる年にしたいと考えています。一方、SON・東京の未来の指針となるビジョンを策定し、5年先、10年先の飛躍につなげたいとも考えています。みなさまのご協力をよろしく願いたします。
(実行委員会・統括 湯浅泉)

創立20周年記念事業

| 日程 | 名称 | 会場 |
|-----------------------------|---|-----------------------------------|
| 6月1日(日)、8日(日)、22日(日)、29日(日) | 第13回SON・東京夏季地区大会 | 港区スポーツセンター、東京都障害者総合スポーツセンター他 |
| 9月20日(土)、21日(日) | バスケットボール6会場交流会 | 目黒区立中央体育館 |
| 10月19日(日) | 第12回チャリティウォーク&ラン フェスティバル2014 | 駒沢オリンピック公園総合運動場 日本体育大学世田谷キャンパス |
| 11月16日(日) | 創立20周年記念式典 | 目黒雅叙園 |
| 12月7日(日) | ~あつまれバスケット好き~ SONT Support Basketball Tournament 2014 | 筑波大附属高校体育館 |

支援団体による記念事業

| | | |
|-----------|--------------|-----------|
| 4月16日(水) | チャリティコンサート | 鳩山会館 |
| 9月7日(日) | チャリティボウリング大会 | 東京ポートボウル |
| 11月10日(月) | チャリティゴルフ会 | 我孫子ゴルフ倶楽部 |

※上記以外にも、いくつかのチャリティ・イベントを企画いただいています



創立20周年記念
「天満敦子チャリティーコンサート」
のお知らせ

4月16日(水)、東京音羽の丘にある鳩山会館で「天満敦子チャリティーコンサート」が開催されます。美しい洋館で、ストラディヴァリウスのヴァイオリンの素晴らしい音色をお楽しみいただけます。詳細は、SON・東京事務局内のチャリティコンサート実行委員会まで。



第1回「2013年SOアジア太平洋大会」に参加

昨年12月初旬にオーストラリア・ニューキャッスルで開催された「2013年スペシャルオリンピックスアジア太平洋大会」に参加したSON・東京のバスケットボール10名のアスリートたちは、銀メダルを獲得して、元気に帰国。3月8日(土)の定期総会前に報告会が行われました。SON・東京チームヘッドコーチ古野庸一さんの報告です。

バスケットボール男子は、地元オーストラリア6チーム、日本3チーム、フィリピン、インド、パキスタン、インドネシアの計13チームが出場しました。12月1日(日)の開会式後、12月2日(月)にディビジョニングのための3試合を行い、SON・東京チームは2勝1敗の成績でディビジョン2のグループにクラス分けされました。

ディビジョン2は、東京のほか、千葉、オーストラリア2、フィリピン、インドネシアの5チー

ムで構成され、決勝大会を行い、フィリピンが金メダル、東京は銀メダルでした。

チーム全体の目標は「基本プレーができること」と「チームプレーができること」でしたが、全員が得点でき、そのことを素直に喜べるチームができたことが大きな成果でした。

多くの方に支えられて、アスリートとともに私自身、本当に素晴らしい経験をさせていただきました。関係者の方々、ありがとうございました。



写真提供 / スペシャルオリンピックス日本

委員長が語る！2014年度の活動と抱負

事業本部(本部長 / 安田 準)

スポーツプログラム委員会

竹内 稔



委員会には12の夏季競技と4つの冬季競技の代表者や各会場の主要コーチが、毎月1回定期的集まっています。SON・東京全体のプログラム運営の方向性を模索したり、各競技の問題点を報告しあったりして、情報共有を図ります。本年は2年に一度の地区大会の実施と、4年毎の全国大会への派遣事業に取り組みます。

文化プログラム委員会

関口 玲子



6つの文化プログラムの代表者が毎月1回話し合いを行い、各プログラムの目指すもの、悩みなどを話し合い、より良いプログラムとなるよう努力しております。(中根幸子代筆)

ファミリー委員会

島田 文人



ファミリーは、スペシャルオリンピックスの組織を発展・継続させる役割を担っています。ファミリーの視線でプログラムが抱える課題を多く見つけ、改善案を検討し、提案して行ける前向きな委員会を目指したいと思います。

アスリート委員会

笠原 庸介



アスリートが自分の考えや意見を、積極的に発言できるようにすることを目標に、文化プログラムの「アスリート会」と連動し、アスリート自身が企画したプログラムを実施。今年は特に、「新年会」「アート」「お料理」「パレード」「芸術鑑賞」「遠足」「映画鑑賞」などに取り組んでいきます。(事務局代筆)

安全委員会

安田 準



今年でSON・東京創立20周年となりますが、今までプログラムで大きな事故はありませんでした。改めて安全なプログラム運営が継続できるようにファミリー、ボランティア、コーチが一体となって安全管理マニュアルに基づいて行動するようにしましょう。

地域展開委員会

上谷 富彦



SON・東京は本年、「地域社会とのより強い連携を図っていく」という活動方針を決定しました。一方、東京では2020年オリンピック・パラリンピック開催を機会に、魅力あるスポーツ都市構築に向け行動を開始しています。まさにSOの理念と一致しています。当委員会では、皆様とともに行政・地域のスポーツ関係者等との連携を強化していきたいと思っています。

管理本部(本部長/田口 弘明)

ボランティア委員会

企画委員会

戸波 朝子



今年はボランティア委員会と企画委員会が合同で活動を進め、若手ボランティアの獲得や20周年記念事業、他委員会との連携強化に取り組みます。ボランティア説明会は毎月開催中ですので、ぜひ周囲の方にご案内ください!

ファンディング委員会

岩田 圭一



SON・東京は活動を理解してくれる企業、個人の寄付金とチャリティコンサート等の主催イベントの収益で支えられております。FR委員会の使命はSO活動理解者を増やし、企業に対してはCSR活動の一環としてSOへの参画と支援を働きかけていく。個人に対しては広く理解者を増やし、会員の増加、継続的な会費の納入を促進していきます。また、一般の方々に参加いただけるイベントの回数を増やしていきます。

広報委員会

峰岸 和弘



外部向けのPR活動と、内部の交流を図ることが大きな目標です。具体的には、年3回発行しているニュースレターの編集や逐次発生するホームページの更新などに加え、今年は特に20周年記念誌の発行と記念写真展の開催を計画しています。

情報管理委員会

細田 正実



情報管理委員会は、スペシャルオリンピックス日本・東京に関わる皆様の個人情報の適切な管理を使命に置き、スポーツプログラム全体の事務、連絡作業の効率化を目的に活動しています。ご興味をお持ちの方の参加をお待ちしています。

SON・東京支援

「ルヴェルヴェッツコンサート」開催

2013年11月25日(月)、めぐろパーシモンホール 大ホールにて「スペシャルオリンピックス支援のためのチャリティーコンサート実行委員会」による「ルヴェルヴェッツ 魅惑の宵」が開催されました。

大ホールは、熱心なファンで超満員。テノール3人、バリトン2人で構成された男性5人組、全員が音楽大学卒のヴォーカル・グループは、クラシックからジャズ、ポップス……と、素敵な歌声で会場を魅了しました。コンサート終了後には、花束贈呈をしたSON・東京のアスリートとの記念撮影もありました。

チャリティーコンサート実行委員会からはコンサートの収益より、SON・東京の活動のために2,952,975円が寄付されました。



WORKING ATHLETES

働くアスリートたち 第20回 葛西大介さん(34歳)

「株式会社トウショク」に勤務して17年。葛西大介さんの現在の職場は、臨海地区のテレコムセンター駅近くにある「東京都立産業技術研究センター」5階食堂です。同センターは東京都の中小企業に技術支援を行う地方独立行政法人で、2011年にこの地に本部を開設しました。

▶ 勤続17年。5カ所目の職場

株式会社トウショク(1965年設立・従業員約700名)は、官公庁・オフィス・病院などのフードサービス事業やレストランサービス事業、つまり食堂などを主に運営している会社です。

葛西さんは高校卒業後、東京都障害者能力開発校(小平)へ進み、ハローワークの求人票を見て最初に合格したトウショクに就職しました。



厨房をきれいに

初めの9年間は国立国会図書館の食堂で、2007年から3年間は参議院第一議員会館で、続いて特許庁で、次に衆議院中央食堂に勤務後、2011年9月、「研究センター」が開設さ

れたときに転勤してきました。働く職場は5回変わりましたが、配膳、食器洗い、テーブルの清掃など、同じ仕事を続けています。

食堂の営業時間は11時30分～13時30分。2種類の日替わり定食と麺セット定食、そのほかカレー、ラーメンなどのメニューがあり、約150人が利用しています。スタッフは、店長の林政廣さんをはじめ、5人。調理担当が2人、葛西さんほか3人は掃除・配膳・食器洗いを担当し、葛西さんは調理補助をすることもあります。

「第一議員会館の食堂では団体のお客さんのお弁当の盛り付けもしていました。大事にしていることは、食べ物を大切に扱うこと。肉などを揚げたときにきちんと火を通すことです」

勤務時間は8時から16時まで。6時30分に家を出て、7時30分には職場に到着と模範的な出勤ぶり。職場には、葛西さんと同じ障害の人もう一人働いています。

▶ まじめで、しっかりしています

店長の林さんは葛西さんのことを「まじめ。しっかりしています。言われたことは必ず実行します。長く働いていますから、仕事の内容は大体わかります」と話してくれました。

葛西さんは「店長はすごく親切で、目が優しい。ここは、とても働きやすいです。まわりの人とかかわりながら仕事ができることがうれしい」と言います。

林さんは、「いまも少しずつしてもらっていますが、野菜の下ごしらえなど、これからは調理補助ができるようになるといいですね」。そのエールに、葛西さんは「野菜を切ることはできます。これからも頑張ります」と即答してくれました。

葛西さんの休日の楽しみは、SON・東京のボウリングプログラムに参加することと旅行です。アベレージは140。旅行は「一番良かったのは京都。行ってみたいのは仙台。青葉城と松島に行きたいです」

「仕事が好き」という葛西さん。きりっとして、白い制服と帽子がよく似合っていました。まじめに働き続けて17年、とても素晴らしいことです。これから、少しずつ調理補助に挑戦してください。(ボウリングプログラムに参加)



林店長と葛西さん

フ ▶ アスリート：小笠原隆三さん 母：桂子さん 弟：城さん

ホッ プ ス テッ プ ジ ャ Vol.6

夢は世界大会出場



小笠原隆三さん(中央)と母桂子さん、弟の城さん

小笠原隆三さん ● 1975年生まれ。1998年にSON・東京に入会。参加プログラム：フロアホッケー

今年39歳になった息子は生後の発育も順調で、特に問題を感じることもなく育ちました。小学2年生を迎えた頃、集中が悪く多弁になりがちとの指摘を受けるようになり、初めての子どもで知識も無く不安定な状態が続きましたが、児童相談所で見ていただいた結果、LD (Learning Disabilities / 学習障害) ではとの診断を受けました。

当時は学校関係者にもLDの知識は無く、家庭のしつけが悪いのではと、周囲の理解は得られませんでした。現在のように支援策も無く親子で不安定になりましたが、ハンディを持っていても基本的なしつけや、何でもして貰うだけで無く自分に何が出来るのかを考えられるようになってほしいとの思いで、試行錯誤でしたが親子で頑張りました。厳しくなることもあったので、本人にとっては大変だったと反省があります。

高校は学力的にも難しく、家庭教師の紹介でフリースクールに入学し、通信教育を受けながら卒業しました。その後は生活、就労をケアしていただくコースに移り2年を過ごしました。学校生活を送っているときはいろいろ

ろと支援がありますが、実社会に出てからが本当の意味でのスタートで、就職しても仕事や環境になじめず定着も難しく、何度も職を変え落ち着かない日々が続きました。

そんな時、友人からSOを紹介され、いろいろなプログラムに参加するようになり、精神的に大変安定してきました。今まで認められることもなく居場所が見つけれられずにいましたが、スポーツや文化活動を通じて集中力や根気も身につけ、生き生きとしてきました。

また、私自身も今までの子育ては、何故? どうして? と自問自答することが多く、本心から楽しめることが少なかったように思いますが、プログラムに参加しているボランティア、アスリート、ファミリーの皆さんとの出会いや、お話や体験談を伺うことから数々の事を学び、息子とは共通の話題も増え、今までとは違う価値観で関われるようになりました。

一人で行動できるアスリートはファミリーの参加があまりありませんが、普段見えない子どもの表情や行動、仲間との関わりなど知らない一面を見ることもできるので、是非一緒に参加してみることをお勧めします。

SOでの活動は生活の幅を広げ豊かになるだけでなく、他人に対して思いやりを持つなど人の生き方をこれ程までに変えるのだと実感し、指導して下さるコーチや周囲の皆様にも大変感謝しています。また、現在は就労も定着し10年を迎え、グループホームで安定した日々を過ごしています。

今後は、頑張って世界大会に行きたいと夢を語っています。

法人・団体・個人会員募集中

SON・東京の活動は、法人・団体および個人の皆様からの会費と寄付金によってまかなわれています。

正会員 入会金：5,000円 年会費：5,000円

賛助会員 (一口)年：3,000円～

郵便振込口座：00140-1-723232

※便利な口座振替をご用意しています。
※法人・団体会員については、事務局までお問い合わせください。

活動に関心のあるアスリート募集中です。 お問い合わせ・お申し込みはSON・東京事務局まで。

今後の予定

- ◎4月16日(水) SON・東京創立20周年記念支援 天満敦子チャリティコンサート(鳩山会館)
- ◎4月27日(日) ゼネラルオリエンテーション&アスリート理解、テニスコーチクリニック(昭和の森記念公園テニスコート)
- ◎4月27日(日) バスケットボールコーチクリニック(アメリカンスクールインジャパン)
- ◎5月18日(日) 体操競技コーチクリニック(日本体育大学横浜・健志台キャンパス)
- ◎5月31日(土)、6月1日(日)、6月7日(土)～8日(日) 東京都障害者スポーツ大会(都内各所)
- ◎6月1日(日)、6月8日(日)、6月22日(日)、6月29日(日) 第13回SON・東京夏季地区大会(港区スポーツセンター他)

SON・東京
オフィシャル
スポンサー

ThreeBond

UBS

citi

Deutsche Bank Group

つくだ煮・森田の
新橋 玉木屋
SINCE 1782